

雲暮睡而皮象墓

# 云梦睡虎地秦墓

《云梦睡虎地秦墓》编写组

文物出版社

## 云梦睡虎地秦墓

《云梦睡虎地秦墓》编写组

文物出版社出版

北京五四大街29号

人民美术出版社印刷厂印刷  
文物出版社印刷厂印刷

新华书店北京发行所发行

1981年9月第一版 1981年9月第一次印刷

书号：11968·646 定价：25元

# 目 录

前 言	( 1 )
第一章 墓葬形制	( 3 )
一 形制	( 3 )
二 葬具	( 4 )
三 葬式	( 8 )
四 随葬器物的位置	( 8 )
附表：墓葬形制登记表	
第二章 随葬器物	(12)
一 简牍概述	(12)
二 文书工具	(26)
三 漆器	(27)
附表：漆器登记表	
四 铜铁器	(37)
五 陶器	(45)
六 竹木器	(52)
七 其它	(58)
附表：随葬器物统计表	
第三章 墓葬分期、墓主身分及墓葬文化特征	(68)
一 墓葬分期	(68)
二 墓主身分	(69)
三 墓葬文化特征	(70)
结 语	(72)
附 录	
一 竹简篇名、编排顺序与出土登记号对照表	( 74 )
二 漆器上的针刻、烙印文字与符号	(104)
三 鉴定书	(139)
编 后 记	(143)
英文提要	

# 插图目录

一	云梦睡虎地秦墓墓葬位置示意图	(1)
二	M7 椁盖板平面图	(4)
三	M7 椁室顶板平面图	(4)
四	M7 纵剖面图	(5)
五	M7 横剖面图	(5)
六	M7 板门正视图	(6)
七	M7 椁室门楣上文字拓片	(6)
八	M11椁盖板平面图	(6)
九	M11椁室顶板平面图	(6)
一〇	M11横剖面图	(7)
一一	M11纵剖面图	(7)
一二	M11板门正视图	(8)
一三	M7 随葬器物分布平面图	(9)
一四	M11随葬器物分布平面图	(10)
一五	M11棺内竹筒等出土情况平面图	(13)
一六	甲组筒出土情形	(14)
一七	甲组筒复原示意图	(14)
一八	毛笔与笔套(M11:60)	(27)
一九	毛笔与笔套(M11:68)	(27)
二〇	漆圆盒(M7:7)	(28)
二一	漆圆盒(M9:10)	(29)
二二	漆圆盒(M11:1)	(29)
二三	漆圆盒(M12:8)	(30)
二四	漆圆盒(M13:3)	(30)
二五	漆盂(M3:30)	(31)
二六	漆盂(M9:50)	(31)
二七	漆盂(M11:16)	(31)
二八	漆盂(M13:10)	(32)
二九	漆双耳长盒(M9:51)	(32)
三〇	漆长方盒(M9:29)	(32)
三一	漆圆奩(M7:12)	(32)

三二	漆圆奩 (M11:69)	(32)
三三	漆凤形勺 (M9:41)	(33)
三四	漆匕 (M9:44)	(33)
三五	漆扁壶 (M3:19, A)	(34)
三六	漆扁壶 (M6:1, A)	(34)
三七	漆卮 (M7:23)	(35)
三八	漆卮 (M11:10)	(35)
三九	漆卮 (M13:13)	(35)
四〇	漆樽 (M11:31)	(35)
四一	漆耳杯 (M13:22, A)	(36)
四二	漆耳杯 (M9:2, A)	(36)
四三	漆耳杯 (M3:16, A)	(36)
四四	漆耳杯 (M14:9, A)	(36)
四五	漆耳杯 (M8:12, B)	(37)
四六	漆耳杯 (M11:52, B)	(37)
四七	漆耳杯 (M7:6, B)	(37)
四八	漆杖 (M13:34)	(37)
四九	铜鼎 (M3:4, I)	(42)
五〇	铜鼎 (M11:54, II)	(42)
五一	铜盒 (M3:37, A)	(43)
五二	铜盒 (M3:9, B)	(43)
五三	铜壶 (M3:3)	(44)
五四	铜觚 (M11:45)	(44)
五五	铜盘 (M3:5, I)	(44)
五六	铜盘 (M5:11, II)	(44)
五七	铜釜 (M10:17, I)	(44)
五八	铜釜 (M9:46, II)	(44)
五九	铜釜 (M11:39, II)	(44)
六〇	铜蒜头壶 (M9:30)	(46)
六一	铜舟 (M9:25)	(46)
六二	铜镜 (M9:60, II) 拓片	(46)
六三	铜镜 (M11:69, II) 拓片	(46)
六四	铁鼎 (M9:47)	(46)

六五	铁釜 (M7:18)	(46)
六六	陶瓮 (M3:13, I)	(47)
六七	陶瓮 (M7:2, I)	(47)
六八	陶瓮 (M7:1, I)	(47)
六九	陶瓮 (M11:41, II) 附: 陶文拓片	(47)
七〇	陶瓮 (M14:2, II)	(47)
七一	陶瓮 (M11:8, II)	(47)
七二	大口陶瓮 (M13:8)	(47)
七三	圜底陶罐 (M10:5)	(48)
七四	小陶罐 (M3:24, A I)	(48)
七五	小陶罐 (M14:15, A II)	(48)
七六	小陶罐 (M7:28, B I)	(48)
七七	小陶罐 (M11:32, B II)	(48)
七八	茧形陶壶 (M9:18)	(49)
七九	彩绘陶壶 (M7:16)	(49)
八〇	陶壶 (M14:5)	(49)
八一	小陶壶 (M12:9, I)	(49)
八二	小陶壶 (M11:33, II)	(49)
八三	陶盂 (M7:22, I)	(50)
八四	陶盂 (M12:4, II)	(50)
八五	陶甗 (M7:21, I)	(50)
八六	陶甗 (M3:2, I)	(50)
八七	陶甗 (M9:55, II)	(50)
八八	陶甗 (M11:30, II)	(50)
八九	陶釜 (M3:7, A I)	(52)
九〇	陶釜 (M9:56, A II)	(52)
九一	陶釜 (M7:20, B I)	(52)
九二	陶釜 (M7:5, I)	(52)
九三	陶釜 (M14:11, II)	(52)
九四	陶盒 (M14:22)	(52)
九五	陶量 (M7:17)	(52)
九六	陶钵 (M4:16)	(52)
九七	木轺车 (M11:61)	(53)

九八	木马 (M9:53)	(54)
九九	木持物桶 (M8:16, B)	(54)
一〇〇	木御桶 (M9:37, C)	(55)
一〇一	木铲 (M7:4)	(56)
一〇二	木六博棋 (M13:37)	(56)
一〇三	木壁 (M7:35)	(57)
一〇四	木佩 (M7:38)	(57)
一〇五	木环 (M9:33)	(57)
一〇六	竹筒 (M3:10)	(58)
一〇七	竹筒 (M9:1)	(59)
一〇八	竹筴 (M11:73)	(59)
一〇九	竹筴 (M9:43)	(59)
一一〇	葫芦瓢 (M7:11)	(59)



# 图版目录

- 一 漆凤形勺 (M9:41)
- 二 漆盂 (M11:35)
- 三 漆双耳长盒 (M9:51)
- 四 铜镜 (M9:60)
- 五 云梦睡虎地外景 (由南向北摄)
- 六 1、M9的壁龛和脚窝  
2、M3的椁盖板
- 七 1、M11的椁室顶板  
2、M11头箱的随葬器物  
3、M7椁室门楣上的文字
- 八 1、M11竹筒出土情况  
2、M11竹筒出土情况 (局部之一)
- 九 1、M11椁盖板上的牛头  
2、M11竹筒出土情况 (局部之二)
- 一〇 1、毛笔 (M11:60) 附笔套  
2、铜削 (M11:64) 附木鞘  
3、左: 墨 (M4:12)  
右: 石砚 (M4:10) 附: 研墨石
- 一一 1、漆圆盒 (M7:7)  
2、漆圆盒 (M9:10)
- 一二 1、漆圆盒 (M11:4)  
2、漆圆盒 (M3:12)
- 一三 1、漆盂 (M9:50)  
2、漆盂 (M11:16, 俯视)  
3、漆盂 (M11:35)  
4、漆盂 (M11:35, 俯视)
- 一四 1、漆双耳长盒 (M9:51)  
2、漆双耳长盒 (M9:51, 俯视)  
3、漆双耳长盒 (M3:20)  
4、漆圆奩 (M11:3)
- 一五 1、漆圆奩 (M7:12)  
2、漆圆奩 (M11:69)
- 一六 1、漆椭圆奩 (M11:6)  
2、漆筭 (M11:13)
- 一七 1、漆凤形勺 (M9:41)  
2、漆匕 (M9:44, 正、背面)  
3、左: 漆匕 (M11:25)  
中: 木勺 (M11:5)  
右: 铜勺 (M11:57)
- 一八 1、漆扁壶 (M6:1, A)  
2、漆扁壶 (M9:45, B)
- 一九 1、漆卮 (M11:10)  
2、漆卮 (M9:20)
- 二〇 1、漆樽 (M11:31)  
2、漆樽 (M11:31, 内底俯视)  
3、漆耳杯盒 (M13:2)
- 二一 1、漆耳杯 (M13:22, A)  
2、漆耳杯 (M3:32, A)  
3、漆耳杯 (M11:52, B)
- 二二 1、漆耳杯 (M11:36, B)  
2、漆耳杯 (M3:17, C)  
3、漆耳杯 (M11:51, D)
- 二三 1、铜鼎 (M3:4, I)  
2、铜鼎 (M11:54, II)
- 二四 1、铜盒 (M3:27, A)  
2、铜盒 (M3:9, B)
- 二五 1、铜壶 (M3:3)  
2、铜斝 (M11:45)
- 二六 1、铜盘 (M3:5, I)  
2、铜盘 (M5:11, II)

- 3、铜匱 (M9:54, II)  
4、铜匱 (M5:12, I)
- 二七 1、铜匱 (M11:12, III)  
2、铜釜 (M10:17, I)  
3、铜釜 (M9:46, II)  
4、铜釜 (M11:39, II)
- 二八 1、铜蒜头壶 (M9:30)  
2、铜舟 (M9:25)
- 二九 1、铜剑、剑鞘(M11:15) 附: 玉琫  
2、铜带钩 (M5:13, I)  
3、铜带钩 (M13:9, II)  
4、铜璜 (M9:66)
- 三〇 1、铜镜 (M9:60, II)  
2、铜镜 (M11:69, II)  
3、铜镜 (M4:9, I)  
4、铜铃 (M9:65)
- 三一 1、铁釜 (M11:53)  
2、铁釜 (M7:18)  
3、陶瓮 (M3:13, I)  
4、陶瓮 (M7:2, I)
- 三二 1、陶瓮 (M7:1, I)  
2、陶瓮 (M11:41, II)  
3、陶瓮 (M11:8, II)  
4、圆底陶罐 (M10:5)
- 三三 1、陶瓮 (M14:2, II)  
2、小陶壶 (M12:9, I)  
3、小陶罐 (M3:24, A I)  
4、小陶罐 (M14:15, A II)
- 三四 1、小陶罐 (M7:28, B I)  
2、小陶罐 (M11:32, B II)
- 三五 茧形陶壶 (M9:18)
- 三六 彩绘陶壶 (M7:16)
- 三七 1、小陶壶 (M11:33, II) 附: 丝带
- 2、陶孟 (M7:22, I)  
3、陶孟 (M12:4, II)  
4、陶甗 (M7:21, I)  
5、陶甗 (M9:55, II)  
6、陶甗 (M11:30, II)
- 三八 1、陶釜 (M3:7, A I)  
2、陶釜 (M9:56, A II)  
3、陶釜 (M7:20, B I)  
4、陶釜 (M12:3, B II)
- 三九 1、陶釜 (M7:5, I)  
2、陶釜 (M14:11, II)  
3、陶盒 (M14:22)
- 四〇 陶量 (M7:17)
- 四一 1、木侍俑 (M9:36, A)  
2、木御俑 (M9:37, C)  
3、木御俑 (M9:37, C, 背面)  
4、左: 木篋 (M13:6)  
右: 木梳 (M7:30)  
5、木铲 (M7:4)  
6、陶珠 (M9:23)
- 四二 1、六博棋 (M11:48)  
2、六博棋 (M13:37)
- 四三 1、竹筒 (M9:1)  
2、竹提筒 (M8:22)  
3、竹筍 (M3:10)
- 四四 1、角环 (M11:62)  
2、玛瑙环 (M11:70)  
3、丝帽 (M11:71)
- 四五 1、左: 桃核 (M11)  
右: 枣核 (M11)  
2、粟 (M11)  
3、稻谷 (M11)
- 四六 1、羊骨 (M9)

- 2、禽兽骨 (M11)
- 四七 1、漆耳杯 (M4:3—1) 外底针刻  
2、漆卮 (M5:14) 外壁针刻  
3、漆耳杯 (M6:9) 耳下烙印  
4、漆卮 (M6:15) 外底烙印  
5、漆卮 (M6:14) 内底烙印  
6、漆耳杯 (M6:22) 外底针刻  
7、漆耳杯 (M7:27) 外底针刻  
8、漆圆盒 (M8:2) 盖内针刻
- 四八 1、漆耳杯 (M8:9) 外壁针刻  
2、漆耳杯 (M9:38) 外底针刻  
3、漆圆盒 (M9:10) 盖顶烙印  
4、漆匕 (M9:44) 外底针刻  
5、漆双耳长盒 (M9:6) 盖耳针刻  
6、漆耳杯 (M11:52) 外底针刻  
7、漆耳杯 (M11:47) 外底针刻  
8、漆圆盒 (M11:4) 盖肩烙印  
9、漆樽 (M11:31) 外底针刻
- 四九 1、漆圆盒 (M11:1) 外底烙印  
2、漆椭圆盒 (M11:6) 内底针刻  
3、漆圆奩 (M11:3) 盖外壁针刻、烙印  
4、漆盂 (M11:16) 外底针刻、烙印  
5、漆耳杯 (M12:7) 外底针刻  
6、漆耳杯 (M13:30) 外底针刻  
7、漆耳杯 (M13:25) 外底针刻  
8、漆耳杯 (M13:22) 外底针刻  
9、漆耳杯 (M13:32) 外底针刻
- 五〇 竹简 (001—012)
- 五一 竹简 (013—024)
- 五二 竹简 (025—036)
- 五三 竹简 (037—048)
- 五四 竹简 (049—053)
- 五五 竹简 (054—065)
- 五六 竹简 (066—067反面)
- 五七 竹简 (068—079)
- 五八 竹简 (080—091)
- 五九 竹简 (092—103)
- 六〇 竹简 (104—115)
- 六一 竹简 (116—127)
- 六二 竹简 (128—139)
- 六三 竹简 (140—151)
- 六四 竹简 (152—163)
- 六五 竹简 (164—175)
- 六六 竹简 (176—187)
- 六七 竹简 (188—199)
- 六八 竹简 (200—211)
- 六九 竹简 (212—223)
- 七〇 竹简 (224—235)
- 七一 竹简 (236—247)
- 七二 竹简 (248—259)
- 七三 竹简 (260—268)
- 七四 竹简 (269反面—279)
- 七五 竹简 (280—291)
- 七六 竹简 (292—303)
- 七七 竹简 (304—315)
- 七八 竹简 (316—327)
- 七九 竹简 (328)
- 八〇 竹简 (329—340)
- 八一 竹简 (341—352)
- 八二 竹简 (353—364)
- 八三 竹简 (365—370)
- 八四 竹简 (371—382)
- 八五 竹简 (383—394)
- 八六 竹简 (395—406)
- 八七 竹简 (407—418)

- 八八 竹筒 (419—430)  
 八九 竹筒 (431—442)  
 九〇 竹筒 (443—454)  
 九一 竹筒 (455—466)  
 九二 竹筒 (467—478)  
 九三 竹筒 (479—490)  
 九四 竹筒 (491—502)  
 九五 竹筒 (503—514)  
 九六 竹筒 (515—526)  
 九七 竹筒 (527—538)  
 九八 竹筒 (539—550)  
 九九 竹筒 (551—562)  
 一〇〇 竹筒 (563—574)  
 一〇一 竹筒 (575—580)  
 一〇二 竹筒 (581—592)  
 一〇三 竹筒 (593—604)  
 一〇四 竹筒 (605—616)  
 一〇五 竹筒 (617—628)  
 一〇六 竹筒 (629—640)  
 一〇七 竹筒 (641—652)  
 一〇八 竹筒 (653—664)  
 一〇九 竹筒 (665—676)  
 一一〇 竹筒 (677—678反面、645反面)  
 一一一 竹筒 (679—690)  
 一一二 竹筒 (691—702)  
 一一三 竹筒 (703—714)  
 一一四 竹筒 (715—726)  
 一一五 竹筒 (727—729)  
 一一六 竹筒 (730—741)  
 一一七 竹筒 (742—753)  
 一一八 竹筒 (754—765)  
 一一九 竹筒 (766—777)  
 一二〇 竹筒 (778—789)  
 一二一 竹筒 (790—801)  
 一二二 竹筒 (802—813)  
 一二三 竹筒 (814—825)  
 一二四 竹筒 (826—837)  
 一二五 竹筒 (838—849)  
 一二六 竹筒 (850—861)  
 一二七 竹筒 (862—873)  
 一二八 竹筒 (874—885)  
 一二九 竹筒 (886—895)  
 一三〇 竹筒 (895反面—884反面)  
 一三一 竹筒 (883反面—872反面)  
 一三二 竹筒 (871反面—860反面)  
 一三三 竹筒 (859反面—848反面)  
 一三四 竹筒 (847反面—836反面)  
 一三五 竹筒 (835反面—824反面)  
 一三六 竹筒 (823反面—812反面)  
 一三七 竹筒 (811反面—800反面)  
 一三八 竹筒 (799反面—788反面)  
 一三九 竹筒 (787反面—776反面)  
 一四〇 竹筒 (775反面—764反面)  
 一四一 竹筒 (763反面—752反面)  
 一四二 竹筒 (751反面—740反面)  
 一四三 竹筒 (739反面—730反面)  
 一四四 竹筒 (896—907)  
 一四五 竹筒 (908—919)  
 一四六 竹筒 (920—931)  
 一四七 竹筒 (932—943)  
 一四八 竹筒 (944—955)  
 一四九 竹筒 (956—967)  
 一五〇 竹筒 (968—979)  
 一五一 竹筒 (980—991)  
 一五二 竹筒 (992—1003)  
 一五三 竹筒 (1004—1015)

一五四 竹简 (1016—1027)  
一五五 竹简 (1028—1039)  
一五六 竹简 (1040—1051)  
一五七 竹简 (1052—1063)  
一五八 竹简 (1064—1075)  
一五九 竹简 (1076—1087)  
一六〇 竹简 (1088—1099)  
一六一 竹简 (1100—1111)

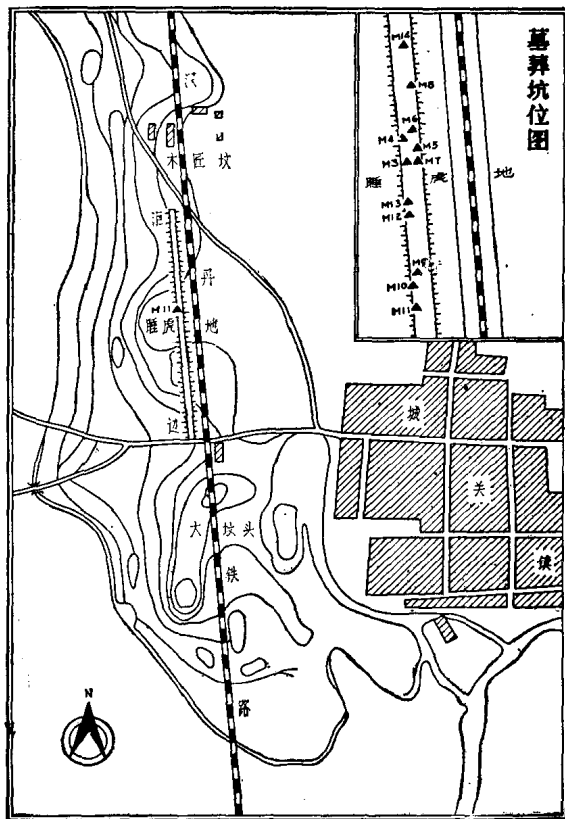
一六二 竹简 (1112—1123)  
一六三 竹简 (1124—1135)  
一六四 竹简 (1136—1147)  
一六五 竹简 (1148—1155) (1154反  
面—1155反面)  
一六六 竹简 (残简1—12)  
一六七 木牍 (11号、6号正面)  
一六八 木牍 (11号、6号反面)

# 前言

云梦县在湖北省中部偏东，涑水纵贯县境，县城东南距武汉市约一百公里。睡虎地位于城关西部，离云梦火车站仅百余米，它原是一处较两边高出的平缓坡地，汉丹（汉口至丹江）铁路由其东侧，南北向通过（图一）。

一九七五年十一月初，云梦县城关公社肖李大队社员，在睡虎地修建排水渠道挖掘土方时，遇到填在木椁外的青膏泥，推测可能是古代墓葬。他们立即加以保护，并向县文化部门报告。中共孝感地委给予密切关注，由云梦县委直接领导，湖北省博物馆大力支持，进行了有组织的发掘和清理。田野发掘工作自一九七五年十二月一日开始，至一九七六年一月九日止，历时四十天。参加这次发掘工作的有孝感地区第一期亦工亦农文物考古训练班和孝感地区文化局、云梦县文化局、县文化馆、县宣教部门等单位的部分同志以及湖北省博物馆的考古工作者。

这次发掘的十二座秦墓，分布在睡虎地西部（图版五），东南距大坟头一号汉墓约四百米。在这些小型土坑木椁墓中出土了漆器、铜器、陶器等三百八十七件；特别是十一号墓，出土了秦代竹简一千一百多枚，内容大部分是秦的法律和文书，保存比较完整，字迹清晰，很少残缺。这些珍贵的历史文物，为我们研究战国晚期至秦代这一期间的政治、经济、军事、文化和社会生活，提供了重要的资料。



图一 云梦睡虎地秦墓墓葬位置示意图

田野发掘结束后，在湖北省博物馆主持下，由湖北省博物馆、云梦县文化馆有关人员和孝感地区考古训练班学员组成编写小组，自一九七六年六月中旬至一九七七年一月下旬，进行出土文物的整理和发掘报告初稿的编写等工作。

本报告共分三章：第一章墓葬形制，第二章随葬器物，第三章墓葬年代与墓主身分及墓葬的文化特征。关于竹简，因云梦睡虎地秦墓竹简整理小组已另行整理撰写《睡虎地秦墓竹简》专著，所以本报告只在随葬器物一章中作概括介绍，为了便于读者研究参考，并发表全部竹简照片和释文。竹简篇名、编排顺序与出土登记号对照表，漆器上的针刻、烙印文字与符号，有关科学鉴定书，均附在本书之末。

由于我们水平不高，对材料的分析不一定正确，错误之处在所难免，恳切地希望读者批评指正。

# 第一章 墓葬形制

## 一 形 制

这批墓葬均为长方形竖穴土坑墓，没有墓道，未见封土堆，墓坑打破东周文化层。墓向不尽相同，其中五座（M3、M7、M8、M12、M13）为南北方向，七座（M4、M5、M6、M9、M10、M11、M14）为东西方向。墓葬形制基本相同（附表一）。残存墓口距地表0.3—0.4米，长3.16—4.4米，宽2—3米。M3最大，长4.4、宽2.8米；M10最小，长3.16、宽2米。墓底长2.96—4米，宽1.24—2.74米。M7最大，长3.82、宽2.74米；M12最小，长3.14、宽1.24米。墓底距地表为1.5—5.1米，M11最深，达5.1米。

墓坑一般上部填五花土，下部为青灰泥。以M7为例，五花土层厚1.1米，内含有春秋战国时期的陶片等物；青灰泥层厚2.9米。M9、M11两座墓的填土则有三种：即五花土、青灰泥和青膏泥。如M11的上部是1.1米厚的五花土；中层是质粗且硬的青灰泥，厚2米；椁室周围及椁盖板上0.16米厚的青膏泥，质地细腻，密度较大并富有粘性，显然是经过加工的。这批墓的填土均经夯筑，夯层厚为0.06—0.13米，夯窝直径为0.05—0.06米；愈近椁室，夯层愈薄，夯筑愈紧，青灰泥的质地也愈细腻。

墓坑四壁平整光滑，其中M3、M4、M7、M9、M10、M11六座墓的墓坑四壁，近角处还有脚窝可供上下（图版六：1）。墓坑均为上大下小的竖穴土坑，底部略大于木椁，在木椁与墓坑四壁之间填青灰泥或青膏泥。但是，M12的坑壁结构较特殊，三面坑壁（西壁没有）在距坑底0.9米处均留有0.36—0.44米宽的生土二层台，二层台至墓口深度为2.2米，二层台下的坑亦为长方形，其长、宽恰与椁的长、宽相同，即椁板的四壁紧贴坑壁，二层台上的墓坑四壁未发现脚窝。

M9和M11两座墓还有壁龛。M11在墓坑东壁有一个双扇板门的壁龛（底部与椁挡板平行），壁龛的上部呈弧形，下部平直，高0.42、深0.34、底宽0.62米。M9的两个壁龛形制与M11的壁龛相同，上部呈弧形，下部平直；位于墓坑西壁（图版六：1），两龛近乎平行，相距约0.2米。靠南壁的一个较大，高0.22、深0.36、底宽0.8米，龛外还用木板挡封，木板长0.95、宽0.34、厚0.02米；靠近北壁的一个较小，高0.3、深0.36、底



宽0.32米。

## 二 葬 具

各墓的葬具均为一棺一槨。由于青灰泥的密封，以及地下水浸泡等原因，绝大多数棺槨均保存较好。

棺槨的结构基本相同，主要采用平列、套榫、栓钉接合和扣接四种。

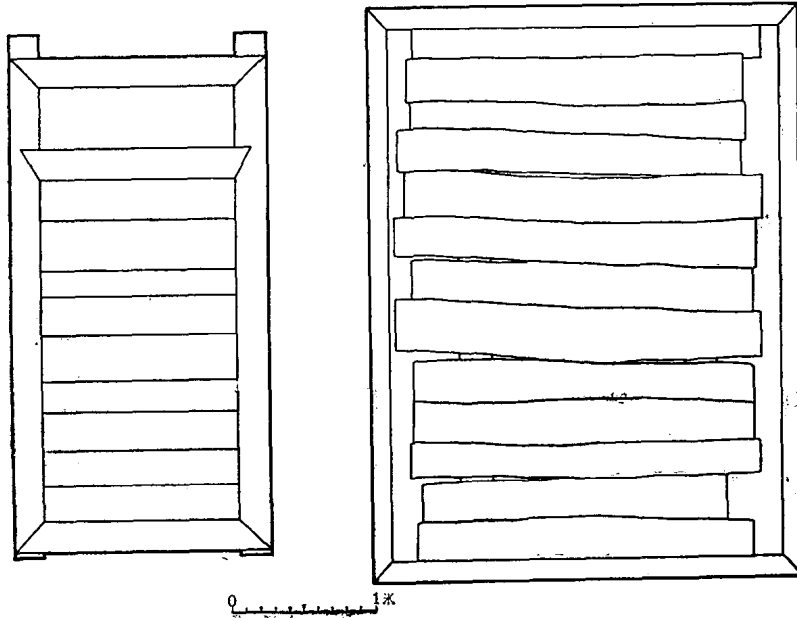
平列：为平行排列，如棺槨盖板、底板以及槨室和头箱的顶板，均用此法拼接。

套榫：为榫头与榫眼或榫槽进行套合，均为暗榫，即榫头不露于外。棺、槨的四边壁板的结合以及棺的四边壁板与底板的接合，全用此法。

栓钉接合：即两块木板之间用一小木料（栓钉）分别钉入两板榫眼里。棺的四边壁板与底板的接合，也用这种方法加固。

扣接：只有子母口扣接。棺盖板与四边壁板都是以子母口扣接的。

棺槨的形制也大体一致。槨室上有平列的盖板，均为横铺(图版六:2)。盖板上铺一层树皮或草，盖板下垫一层草或芦席。木槨的墙板与挡板用套榫相接合，槨室平面呈H形。绝大多数槨墙板和挡板都是由三块厚木板叠砌而成，只有少数为四块。槨室由横梁分成头箱和棺室两个部分，横梁下置双扇板门一个，使头箱与棺室相通。头箱里架设有



图二 M7槨室顶板平面图

图三 M7槨盖板平面图